

パブリックコメントで寄せられたご意見と市の考え方

案件名	新上越斎場建設事業基本構想(案)	担当課	福祉課
-----	------------------	-----	-----

No.1	ご意見の該当箇所: 15ページ
ご意見	<p>新上越斎場建設事業基本構想(案)15ページにおいて、新上越斎場火葬タイムスケジュール(案)が記載されております。</p> <p>そのそちらを見ると、同資料の14ページに記載してある現状のタイムスケジュールより火葬の受付時間が30分遅くなるのがわかります。</p> <p>弊社は葬儀社として日頃から、ご葬儀のお手伝いをいたしておりますが、火葬の予約として最初に予約される時間は11時30分が多いのではないかと思います。</p> <p>資料で、記載されているタイムスケジュール案では、11時30分から火葬を始めるというものはありません。10時00分から火葬を開始するという運用になった場合、11時30分の火葬を予約すると同じ火葬炉ではその時間より前に火葬を受けられなくなってしまいます。仮に11時30分の火葬を2件受けた場合、同じ火葬炉でその時間より前の火葬を受けられなくなってしまうので、10時から13時まで火葬は現状より1件しか増えないことになってしまいます。もっと火葬場を効率よく活用するために、火葬の受付時間は9時30分からにしていただいた方がよいと考えます。</p>
対応状況	反映不可
市の考え方	<p>現斎場では、午前10時から午後1時までの時間帯の火葬受入れが全体の8割となっていることから、新斎場においては、この時間帯により多くの火葬を受入れられるタイムスケジュールを採用したいと考えております。</p> <p>この時間帯で最大限受入れ可能なタイムスケジュールを検討した結果、午前10時から火葬を開始することにより、現斎場と比べて4件多い10件の火葬が可能となると見込みが立ちました。</p> <p>一方、ご提案の午前9時30分からの開始とした場合は、午前10時から午後1時までの時間帯の受入れは8件が上限と見込まれます。</p> <p>これに加え、現斎場の9時30分からの火葬受入れ希望がわずかであることを考慮しますと、当面は本基本構想でお示したタイムスケジュールで施設を運営したいと考えております。</p>

No.2	ご意見の該当箇所: —
ご意見	<p>「粉骨の設備の設置」をして、「散骨埋葬」に対応できる斎場にしてください。</p> <p>理由 近年、埋葬の方法として「散骨」が行われるようになりました。又、固形化して身に付けたり、身近に置くなども行われているようです。現在「散骨埋葬」を行っている民間業者がありますが、新斎場に粉骨の設備設置をお願いします。炉の温度調整で「灰状態」に出来るのであれば検討ください。</p>
対応状況	反映不可
市の考え方	<p>現上越斎場では、火葬から遺骨の収骨までを行う機能を提供しており、火葬後の葬送行為につきましては、それぞれのご遺族のお考えによってとり行われているところであります。</p> <p>ご提案の火葬後の粉骨につきましては、多様な葬送行為の一つの形態ととらえておりますが、現状では、本市において広く普及しているとはいええないものと認識しており、新上越斎場の整備にあたり、粉骨設備設置の考えはありません。</p> <p>なお、国内火葬炉メーカーへの聞き取りにより、現状において、炉の温度調整で遺骨を灰状態にできる火葬炉は製造されていないことを確認しております。</p>